



採用担当者から学生のみなさんへ

Message

未来へ進む学生のみなさんへ。
まねきや硝子 採用担当者から、
会社選びのヒントをお届けいたします。

会社選びは、最初の給与より“長く働ける環境”

求人票だけを見ると、「もっと給料が高い会社もあるのかな」と思う人もいるかもしれません。
しかし、社会人になると大切なのは最初の1年ではなく、10年後・20年後にどうなっているか。その「長く働く」という視点で見ると、会社の安定性はとても重要な要素になってきます。
まねきや硝子は創業70年以上、社員約360名の安定企業。景気に左右されにくい建築ガラスを取り扱い、長く安心して働ける会社でもあります。

皆さんの成長に本気で向き合う会社です

高校を卒業したばかりの方が、すぐに仕事を完璧にこなす必要はありません。社会人になったばかりの頃は、できないことがあって当たり前。まねきや硝子はその前提を大切に、**“あなたを育てること”**を重視しています。先輩がそばで支えながら、一步步成長できる環境がここにはあります。

頑張った分、毎年ステップアップ

求人票は“今”のお給料です。でも社会人のお給料は毎年少しずつ上がっていきます。仕事を覚えて責任ある仕事を任されるようになると、役職や資格、賞与も増えていく。
頑張れば頑張るほど毎年ステップアップができます。

プライベートを大切にできる会社です

お給料だけではなく、従業員のプライベートも大切にします。日本企業の年間休日平均は約115日とされている中、まねきや硝子は126日あります。仕事だけの人生ではないので、家族や友達、趣味の時間も大切にできる会社です。

将来性が高く、なくなる専門職です

建物がある限りガラスの仕事はなくなりません。AIが進んでも、現場で判断し、採寸し、施工を進めるのは人です。AIが発展しても、建築の現場に必要なのは**“人の目”**と**“技術の精度”**。ガラス職は、未来に強い専門性を身に着けながら、これからも確かな需要が続いていく専門職でもあります。

利益を優先して24時間稼働させる会社ではなく、人を大切にする会社

私たちは自分たちでガラスを加工する工場を持っています。工場には何千万円もする新しい機械を毎年のように導入しています。

実は多くの工場では、高い機械をできるだけ長く動かし、利益を生み出すために、夜勤や交替勤務をして24時間稼働させる会社も少なくありません。

でも、私たちは違います。

“社員が長く元気に働けること”をとにかく大切にしているので、昼勤務が基本です。
さらに、この4年間は毎年少しずつ休日を増やす事を実現し、今では年間126日休める会社になりました。
最新の設備への投資も続けながら、社員の働きやすさにも投資している会社——それが私たちの特徴です。

会社は機械にもお金をかけていますが、それ以上に“人”を大切にしています。だから、夜勤中心ではなく昼勤務を基本とし、休日も毎年増やしてきました。利益だけではなく、社員が長く働ける会社を目指しています。

会社は機械だけで成り立つわけではありません。機械を動かすのは人です。だから私たちは、機械への投資と同じくらい、社員が働きやすい環境づくりにも力を入れています。

最後にあなたに伝えたい一言

.....

私たちは、高校生を“安い人材”として採用するのではありません。10年後、20年後に会社を支える人材として育てたいと思っています。
だから、最初のお給料だけではなく、どんな大人になれる会社かを見てほしいと思っています。

先輩社員のエピソード

鈴木さん



新卒で入社した鈴木さんは、硝子の受発注や簡単な内容の見積もりを担当。仕事では些細な疑問も聞けて、教えてもらえる環境があり、不安を感じなかった様子。入社後は毎年旅行へでかけることで、充実したプライベート時間を確保。仕事とプライベートの両立を大切にしています。

小松さん



東大阪から横浜へ。
自分の可能性を広げるべく、ひとりで遠く新しい環境へ飛び込んだ小松さんは、横浜支店に勤めています。
今は横浜支店にてガラス施工管理職として、着実に、堅実に、現場経験を重ねています。